

平成18年3月31日

各 位

会 社 名 株式会社カプコン
代 表 者 名 代表取締役社長 辻本 憲三
(コード番号：9697 東証・大証第1部)
連 絡 先 経営企画部 広報室
電 話 番 号 (06)6920-3623

業績予想の修正に関するお知らせ

平成17年11月21日の中間決算発表時に公表いたしました平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日) (単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	70,000	7,400	8,900
今 回 修 正 (B)	70,000	6,400	6,500
増減額(B) - (A)	-	1,000	2,400
増 減 率 (%)	-	13.5	27.0
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	65,895	7,399	3,622

2. 単体業績予想の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日) (単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	53,000	5,600	7,600
今 回 修 正 (B)	53,700	5,600	5,700
増減額(B) - (A)	700	-	1,900
増 減 率 (%)	1.3	-	25.0
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	47,542	5,542	2,757

3. 修正の理由（連結・単体）

当社は、平成18年3月31日に大阪国税局より、当社と海外子会社との間の平成12年3月期から平成17年3月期までの取引に関して、取引価格が独立企業間価格と異なるという当局の判断により、移転価格税制に基づく更正処分の通知を受領しました。更正された所得金額は51億円で、追徴税額は地方税等を含め、合計約17億円と試算されます。

この更正処分により、当期の税金費用が増加することとなり、連結および単体の当期純利益は、前回発表の業績予想を下回る見込みです。

また、北米におけるゲームソフト市場不振の影響や、欧州における一部新規発売タイトルの伸び悩みなどがあり、連結の経常利益、当期純利益が業績予想を下回る見込みです。

なお、当社としましては、今回の大阪国税局によるこの更正処分は遺憾であり、不服申立てを行います。

以 上